



～東の丘に芳しく香れ～

輝け! 東芳っ子



令和5年10月10日

東芳小学校だより

第21号

文責：校長 山際裕之

2年生が町たんけんを行いました 地域の皆様には大変お世話になりました

先週は、2年生が3日間に分けて町たんけんを行いました。2日は田村神社と安養寺に全員で訪問しました。宮司様と住職様に対応していただき、いろいろなお話を聞くことができました。4日は、グループごとにあぶくま台方面に出かけました。あさかぜ幼稚園様、サロンドレイコ様、新力家様、隆建工業様に訪問させていただき、仕事の内容をお話ししていただいたり子どもたちの質問に答えていただいたりしました。6日は、全員で五十嵐製菓様にお世話になりました。甘納豆の製造過程を説明していただき、現場を見学させていただきました。

3日間にわたり、地域の皆様には大変お世話になりました。毎年、子どもたちの貴重な体験活動のためにご協力いただいていることに心より御礼申し上げます。また、グループごとの活動の際は保護者の方にも引率・見守りのご協力をいただきました。ありがとうございました。



5・6年生の放射線教室 ～放射線から身を守る原則を実験で確かめました～

10月3日、5・6年生を対象に放射線教室を開催しました。原子力安全協会の山田孝一様、3名のスタッフの皆様にお世話になりました。放射線に関する基礎知識を講義で学んだ後は、「放射線から身を守る三原則」を検証する実験を行いました。サーベイメーターを使って様々な条件で放射線量を測定しました。放射線を出すものから離れること、物で遮る（遮へいする）こと、近くにいる時間を短くすることで、放射線量が大幅に小さくなることを確かめました。各学年1時間という短い時間でしたが、子どもたちは貴重な体験をして放射線への理解を深めました。1～4年生は、それぞれの学年にあった内容で11月に放射線教室を実施する予定です。



5年生が「つくって楽しく考えるSDGs」ワークショップを受講しました

NPO法人ドリームサポート福島による「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」として、5年生が創作活動を通してSDGsを考えるワークショップを受講しました。講師として、いわき短期大学准教授の松井素子様にお世話になりました。はじめにSDGsの基本的な考え方やマイクロプラスチックによる海洋汚染により動物の生命や生態系が脅かされていることなどを講義で学びました。その後、講義の内容をふまえて「地球を守るわたしの友だち」というテーマで創作活動が始まりました。子どもたちが各自準備したプラスチックゴミなどを使って、テーマからイメージした友だちを自由に制作しました。制作時間は1時間ほどでしたが、子どもたちはどんどん発想をふくらませて個性的な作品を作っていました。講師の先生も子どもたちの発想や創造力に驚いていました。



東芳小学校にペッパーくんがやってきた!

郡山市教育委員会を通してペッパーくんの借用を希望したところ、10月2日に搬入されました。10月27日までの期間、児童の昇降口で子どもたちと交流します。子どもたちは早速、あいさつしたり、話しかけたりして毎日交流しています。今後は、プログラミング教育やソフトバンク様による授業などで活躍する予定となっています。

本校では、地域の皆様にご協力をお願いしたり、外部講師を積極的にご迎えすることにより、子どもたちに豊かな体験の機会を提供するように努めています。本校の教員以外の皆様に関わっていただくことによって、子どもたちはたくさんの刺激を受けて、体験を通じた深い学びにつながります。今回の学校だよりで紹介した内容も、これらの取り組みのひとつです。今後も継続していきたいと考えています。どうぞ楽しみにしてください。

